

令和4年度愛知県公立高校入学志願者の皆さんへ

全日制課程	Aグループ	3月 7日(月)・8日(火)
	Bグループ	3月10日(木)・11日(金)
定時制課程	前期選抜	3月 4日(金)
	後期選抜	3月25日(金)

入学検査が近づいてきました。以下の点に留意して、日頃の力を十分に発揮してください。

検査の前日まで

- 1 「新しい生活様式」の実践
手洗い・手指の消毒、マスクの着用、せきエチケット、身体的な距離の確保と、「三つの密」(密集・密接・密閉)の回避を心がける。
- 2 健康管理
バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、健康管理に心がける。
- 3 体温の計測
入学検査の7日程度前から、朝などに体温を測り、体調の変化の有無を確認する。
- 4 症状がある場合の医療機関の受診
入学検査の2週間程度前から、発熱・せき・のどの痛みなどの症状が出たら、医療機関を受診する。
- 5 検査場の確認
遅刻しないよう、検査場(受検する高校)までの道順と所要時間を調べておくとよい。
- 6 持ち物の準備
受検票のほか、必要な用具をそろえる。また、受検票の裏の「受検者心得」をよく読んでおく。
- 7 病気やけが等の場合
病気やけが、新型コロナウイルス感染症の陽性者や濃厚接触者となった場合は、すぐ出身中学校に連絡する。

新型コロナウイルス感染症にかかわる検査当日の受検の可否について

該当する場合には、出身中学校に連絡し、相談してください。

検査当日に受検できない場合

- 新型コロナウイルス感染症の陽性者と判定されている場合
- 保健所から濃厚接触者と判定されており、PCR等の検査(行政検査)の結果が陰性であることが明らかでない場合(検査を受ける前や検査結果が出ていない場合)
 - ※ 保健所から濃厚接触者と判定されているが、保健所の業務ひっ迫のためにPCR等の検査(行政検査)を受けられない状態で、発熱やせきなどの症状がなく、公共交通機関を使わずに受検する高校へ行くことができる場合は、別室で受検できます。
 - ※ 体温が37.5℃以上の人は、原則として、検査当日の受検ができません。

検査当日に別室で受検できる場合

- 保健所から濃厚接触者と判定されており、PCR等の検査(行政検査)の結果が陰性で、発熱やせきなどの症状がなく、公共交通機関を使わずに受検する高校へ行くことができる場合
- 周囲で陽性者が出るなどして濃厚接触の可能性があるが、検査当日までに濃厚接触者に該当するかどうかの保健所の判定が出ておらず、PCR等の検査(行政検査)も受けていない(又は検査結果が出ていない)状態で、発熱やせきなどの症状がなく、公共交通機関を使わずに受検する高校へ行くことができる場合

検査当日の注意事項

1 時間に余裕をもって行動すること

交通事情等を考えて、時間に余裕をもって出かけ、集合時刻に遅れないようにする。

2 受検票を忘れないこと

受検票をはじめ、必要な用具を忘れないようにする。

3 スマートフォン等の情報通信機器等を持ち込まないこと

スマートフォン等の情報通信機器や、計算機能・通信機能付きの時計は、持ち込まない。どうしても必要で持ってきた場合は、集合・点呼時に係の先生に預けること。

4 交通機関の事故等の場合の対応

交通機関の事故等で遅れそうなときは、次のように対応する。

- (1) できるだけ早く到着できる手段を講ずる。
- (2) 事故等のために遅刻した場合は、到着後すぐ受付に申し出る。
- (3) どうしても行けなくなった場合は、受検する高校または出身中学校に連絡する。

5 体調が悪い場合

- (1) 発熱やせき・のどの痛み等の症状がある場合は、できるだけ早く症状と体温を出身中学校に連絡する。
- (2) 高校に行く途中で急病などで行けなくなった場合は、できるだけ早く受検する高校または出身中学校に連絡する。
- (3) 高校に到着後、体調が悪い場合は、がまんせずに係の先生に申し出る。

6 マスクの着用

昼食時を除き、常にマスクを正しくつける。

7 手指の消毒

設置されている速乾性アルコール製剤で手指を消毒する。速乾性アルコール製剤が苦手な人は、せっけんで手を洗うこと。

8 休憩・昼食時

- (1) 休憩時は、他の受検者との会話や交流、接触などをできるだけ控える。
- (2) トイレを使用するときは、できるだけ混雑を避け、密集状態にならないよう留意する。
- (3) 昼食は、自分の席で、机を動かさずに前方を向いてとる。食べながら他の受検生と会話しない。また、食べ終わったら、マスクをつける。
- (4) 休憩・昼食時には、校外へ出ない。

9 防寒

- (1) 中学校でふだん着用しているジャージやウインドブレーカー、コート等の防寒着を、検査中も着用してよい。ただし、検査中に脱いだり、着たりするときは、周りに迷惑がかからないように注意し、他の受検者の解答用紙を誤って見てしまうことがないように気をつける。また、着ていないときは、イスの背もたれに掛けておく。
- (2) 膝掛けや座布団等の防寒具も、必要に応じて使用してよい。

10 面接

面接においても、上の1から9のことに留意する。特に、受検票を忘れないこと。